

各部部長及び
若手アカデミー報告資料

第一部報告
第195回総会
2025年10月27日、28日

第一部役員
部 長：吉田 文
副部長：只野 雅人
幹 事：小田中直樹
幹 事：西山 慶彦

第一部の組織

分野別委員会（10）・分科会（59）

分野別委員会	分科会数
言語・文学委員会	3
哲学委員会	4
心理学・教育学委員会	4
社会学委員会	6
史学委員会	9
地域研究委員会	7
法学委員会	10
政治学委員会	5
経済学委員会	6
経営学委員会	3
第一部直接統括	2

※第25期の第一部における分科会数は79。

第一部の運営体制

- 部会：年 3 回を予定
- 役員打ち合わせ：随時
- 拡大役員会：部会の間に 1 ～ 2 回、必要に応じて開催（部役員＋分野別委員長）
- 第一部が直接統括する分科会
 - ・ 国際協力分科会
 - ・ 総合ジェンダー分科会

第26期の方針

- ① 会員任命問題の解決をめざして四役、幹事会、第二部、第三部との強固な連携のもとで粘り強い働きかけを継続します。
- ② 改正科学技術・イノベーション基本法、第7期科学技術・イノベーション基本計画のもとでの人文・社会科学の振興策についての審議・具体化を進めます。
- ③ 「日本学術会議のより良い役割発揮」をめぐる議論について、部の特性を生かしながら積極的に参画します。
- ④ 部における分野別委員会・分科会体制及び科学的助言活動のあり方についての検討を進めます。

2025年4月総会以降の活動

- 「意思の表出」に関わる部及び分野別委員会による査読等の実施
- 夏季部会（2025年8月9-10日、公立はこだて未来大学）
- 公開シンポジウム「AI時代に「対話」の意味を考える―熟議がつむぐ知と社会」の開催
- 意思の表出：第一部査読/承認終了 2件（提言1、見解1）、科学的助言等対応委員会に申出書を提出済 22件（提言1、見解15、報告6）
- 公開シンポジウム等の開催：2025年4月～10月、13件開催済。11月～2026年2月、7件開催予定

意思の表出の状況（2025年10月現在）

【第一部査読/承認終了】

- ① 提言「社会と学術界におけるジェンダー平等・公正の実現を目指してー2030年に向けた課題ー」（第一部総合ジェンダー分科会）
- ② 見解「女性の政治参画を進めるための制度改革と環境整備について」（政治学委員会 民主主義の深化と退行に関する比較政治分科会、法学委員会 ジェンダー法分科会）

意思の表出の状況（2025年10月現在）

【科学的助言等対応委員会に申出書を提出済】

- ① 報告「災害対応と復興政策のための社会的モニタリングと復興アーカイブの実質化を目指して」（社会学委員会 災害を克服する地域社会と社会的モニタリング検討分科会）
- ② 報告「心についての科学教育の未来像～よりよい社会を実現するために～」（心理学・教育学委員会 心の科学のキャリアパス構築分科会）

意思の表出の状況（2025年10月現在）

- ③ 見解「言語的少数者との共生のための、言語権概念の『学習指導要領』への導入（仮称）」（言語・文学委員会 言語コミュニケーションと共生分科会）
- ④ 報告「価値とイノベーションの創発による福祉システムの共創（仮題）」（社会学委員会 価値とイノベーションの創発による福祉システム検討分科会）
- ⑤ 見解「国立心理科学研究所（仮称）構想の推進」（心理学・教育学委員会 心の総合基礎分科会）

意思の表出の状況（2025年10月現在）

- ⑥ 見解「AI活用時代における経営教育の変革」（経営学委員会 AI時代に備える経営人材育成に関する分科会）
- ⑦ 報告「現代社会における多様なリスクに対する法的・政策的対応（仮題）」（法学委員会 リスク社会と法分科会、環境学委員会 環境政策・環境計画分科会）
- ⑧ 見解「E S D充実のための地理教育における小学校中学校高等学校までの一貫カリキュラムに向けて（仮称）」（地域研究委員会・地球惑星科学委員会合同 地理教育・E S D分科会）

意思の表出の状況（2025年10月現在）

- ⑨ 見解「教育データの利活用のさらなる促進に向けて」（情報学委員会・心理学・教育学委員会合同 教育データ利活用分科会）
- ⑩ 見解「人文・社会科学におけるオープンサイエンスを踏まえた研究データ基盤形成についての見解（仮題）（地域研究委員会・言語・文学委員会・哲学委員会・心理学・教育学委員会・社会学委員会・史学委員会・法学委員会・経営学委員会・情報学委員会合同 デジタル時代における新しい人文・社会科学に関する分科会）
- ⑪ 見解「ジェンダー統計充実に向けた性別情報の意義」（社会学委員会 ジェンダー・世代等の交差と包摂分科会）

意思の表出の状況（2025年10月現在）

- ⑫ 見解「サービス化社会における共創価値の尺度について（仮題）」
（経営学委員会・健康・生活科学委員会・総合工学委員会合同 価値共創社会に資するサービス研究体系検討のための分科会）
- ⑬ 提言「差別のない社会を目指して～包括的反差別法の制定に向けた提言～」
（科学者委員会 ジェンダー・エクイティ分科会、法学委員会 社会と教育におけるLGBTIの権利保障分科会）
- ⑭ 報告「縮小社会を前提とした持続可能な国土・地域を構想するために（仮題）」
（地域研究委員会 縮小社会の地域構想分科会）

意思の表出の状況（2025年10月現在）

- ⑮見解「終末期・人生の最終段階における治療中止・差し控えと安楽死の法制化をめぐる現状と課題（仮称）」（哲学委員会 現代における「いのち」を考える分科会）
- ⑯見解「今に生きる・活かす古典― 倫理・道德教育における古典活用の可能性（仮）」（哲学委員会・心理学・教育学委員会合同 今に生きる・活かす古典を考える分科会）
- ⑰ 見解「「歴史教育」をとりまく「無意識のバイアス」の克服― ジェンダー史の視点から学習者をエンパワーメントする―（仮）」（史学委員会 ジェンダー史学の知見と方法の社会実装分科会）

意思の表出の状況（2025年10月現在）

- ⑮ 報告「不安定化する世界における地域研究の社会連携体制の構築：現状と課題（仮称）」（地域研究委員会 地域研究社会連携分科会）
- ⑯ 見解「性的マイノリティの権利保障をめざして（Ⅲ）——司法判断の進展をふまえて」（法学委員会 社会と教育におけるLGBTIの権利保障分科会）
- ⑰ 見解「婚姻の平等実現に向けた民法改正への提言～相次ぐ違憲判決をふまえて～」（法学委員会 社会と教育におけるLGBTIの権利保障分科会）

意思の表出の状況（2025年10月現在）

- ②① 見解「地名問題の総合的解決に向けてー地名問題の共有化・データベース化・国際連携の三位一体アプローチー（仮題）」（地域研究委員会 地域情報分科会）
- ②② 見解「女性活躍を支える家族のウェルビーイングとワークライフバランスの実現」（経済学委員会 ワークライフバランス研究分科会）

公開シンポジウム等（2025年4月-2025年10月分）

- 5/24 公開シンポジウム「地名標準化の現状と課題—UNGEGNの活動を理解し日本の地名を考える—」（地域研究委員会 地域情報分科会、地球惑星科学委員会 IGU分科会）
- 6/28 公開シンポジウム「第30回史料保存利用問題シンポジウム 危機にある「戦争関連資料」-歴史的文化遺産として残すために-」（史学委員会 アーカイブズと社会に関する分科会、日本歴史学協会）
- 6/29 公開シンポジウム「2024 年実施選挙と政党体制」（政治学委員会 民主主義の深化と退行に関する比較政治分科会、日本比較政治学会）

公開シンポジウム等（2025年4月-2025年10月分）

- 7/19 公開シンポジウム「デジタルデータ及び社会調査・統計調査の活用：方法と課題」（社会学委員会 デジタルデータ及び社会調査・統計調査の活用に関する検討分科会、情報学委員会 サイバー・フィジカル環境における生存情報学検討分科会）
- 7/26 公開シンポジウム「学校の公共性を問い直す」（心理学・教育学委員会 不登校現象と学校づくり分科会）
- 8/10 公開シンポジウム「AI時代に「対話」の意味を考える—熟議がつむぐ知と社会」（第一部会、北海道地区会議、公立はこだて未来大学）

公開シンポジウム等（2025年4月-2025年10月分）

- 9/7 公開シンポジウム「高校心理学教育と心理学（者）との効果的なつながりを育むために教室での心理学シリーズ1」（心理学・教育学委員会 心の科学のキャリアパス構築分科会）
- 9/13-9/14 公開シンポジウム「フューチャー・デザイン2025」（経済学委員会・環境学委員会合同 フューチャー・デザイン分科会、一般財団法人キヤノングローバル戦略研究所）
- 9/21 公開シンポジウム「地球的課題解決のための資質・能力育成する地理教育—小学校・中学校・高等学校までの一貫カリキュラムに向けて—」（地域研究委員会・地球惑星科学委員会合同 地理教育・ESD分科会、公益社団法人日本地理学会地理教育専門委員会）

公開シンポジウム等（2025年4月-2025年10月分）

- 9/27 公開シンポジウム「戦後80年の国境横断ガバナンスの形成と変容—開放と閉鎖の相克—」（政治学委員会 紛争下の人道的危機に関する国際政治分科会）
- 10/5 学術フォーラム「米国科学技術政策の転換、その影響を考える」（日本学術会議）
- 10/11 公開シンポジウム「縮小社会における地域の持続可能性」（地域研究委員会 縮小社会の地域構想分科会、経済地理学会 北東支部）

公開シンポジウム等（2025年4月-2025年10月分）

- 10/25 公開シンポジウム「歴史教育シンポジウムー新課程での大学入学共通テストと歴史教育ー」（史学委員会 教育現場・社会における歴史実践と歴史認識に関する分科会、日本歴史学協会）

公開シンポジウム等（2025年11月－2025年2月分）

（以下は、今後の開催予定）

- 11/15 公開シンポジウム「人口減少下の地域福祉と地方自治」
（政治学委員会 人口減少下の行政・地方自治分科会、日本地方自治学会）
- 11/16 公開シンポジウム「社会学のアウトリーチ」（社会学委員会 課題解決のための社会理論分科会、一般社団法人日本社会学会）
- 11/16 公開シンポジウム「トランプ関税と国際経済秩序」（政治学委員会、経済学委員会）

公開シンポジウム等（2025年11月－2025年2月分）

- 11/22 公開シンポジウム「女性活躍を支える家族のウェルビーイングとワークライフバランスの実現」（経済学委員会 ワークライフバランス研究分科会、国立大学法人一橋大学）
- 12/21 公開シンポジウム「分断化する社会の中で対話は可能かーポスト・ソーシャルメディア時代の社会構築」（哲学委員会）
- 1/25 公開シンポジウム「日本文学と藍」（言語・文学委員会 日本文学の伝統と現代社会分科会）

公開シンポジウム等（2025年11月－2025年2月分）

- 2/28 公開シンポジウム「今こそジェンダー主流化を」（仮）（社会学委員会 ジェンダー・世代等の交差と包摂分科会）



第二部活動報告

令和7（2025）年4月～令和7（2025）年9月

第二部役員

部長代行：尾崎 紀夫

幹 事：奥野 恭史

幹 事：堀 正敏

組織及び活動の概要

第二部は会員**68**名、部および下記9委員会※¹のもとに81分科会（2025.03.31時点）が設けられており、各分野に特徴ある活発な活動を展開している。

分野別委員会	委員長	分科会数
部附置分科会		
生命科学系学術雑誌問題検討分科会	小林 武彦	1
第二部生命科学ジェンダー・ダイバーシティ分科会	樋田 京子	1
基礎生物学委員会	小林 武彦	13
統合生物学委員会	北島 薫	7
農学委員会	中嶋 康博	12
食料科学委員会	高山 弘太郎	10
基礎医学委員会	五十嵐 和彦	9
臨床医学委員会	山本 晴子	13
健康・生活科学委員会	西村 ユミ	7
歯学委員会	村上 伸也	3
薬学委員会	奥田 真弘	5

※1 環境学委員会は分野別委員会ではあるが、融合領域分野として第一部～第三部の会員から構成されているため、9委員会には含まれていない。

※2 このほか、農学委員会土壌科学分科会、農学委員会・食料科学委員会合同産業生物バイオテクノロジー分科会及び臨床医学委員会放射線・放射能の利用に伴う課題検討分科会の下にそれぞれ1つずつの小委員会が設けられている。

第二部の意思決定や意見交換 ～部会や拡大役員会の開催～

部会は、総会時ならびにメール審議形式で開催している。役員会は幹事会の開催日に合わせて行われており、部の運営方針を決定している。また補欠会員の選考や旅費執行など、重要な方針決定の際には、分野別委員会委員長に事前相談や確認をいただいている。

◆第7回部会（2025年4月15日）

主な議題：日本学術会議法案、夏季部会の開催、部の予算執行計画についての審議、意思の表出の検討状況や諸活動等に関する報告

◆第8回部会（2025年8月7、8日：夏季部会）

主な議題：日本学術会議の法人化準備、学協会連携や2026年G7主催国アカデミーからの依頼と対応、部の予算執行計画についての審議、アクションプランの進捗や諸活動、経費支払い等に関する報告

◆第2回生命科学系の学協会連合体との円卓会議（2025年8月30日）

（第二部拡大役員会*のもとに開催）

主な議題：日本学術会議の法人化に向けた状況説明、日本学術会議と学協会連合体との連携強化に向けた具体的提案と意見交換

*副会長(第二部所属)、第二部役員、部附置分科会と分野別委員会の委員長で構成

科学的助言 (1/2)

提言 3 件、見解 7 件、報告 5 件を予定、うち査読中が8件（「わが国の機能性食品制度に関わる課題とその対応」提言を含む）、発出（＝公表）済みのものは未だなし

- テーマ：高等学校の生物教育における重要用語
生物科学分科会（基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同）
- テーマ：国民の健康維持・増進に資する食品制度
食の安全分科会、獣医学分科会、農芸化学分科会、毒性学分科会、パブリックヘルス科学分科会（食料科学委員会、農学委員会、基礎医学委員会、健康・生活科学委員会、薬学委員会）
- テーマ：生活習慣病予防の推進
生活習慣病対策分科会（健康・生活科学委員会・臨床医学委員会合同）
- テーマ：高齢者の健康と生活に与える環境の影響
高齢者の健康・生活分科会（健康・生活科学委員会）
- テーマ：ケア共同社会の実現に向けたケアサイエンス
共生社会に向けたケアサイエンス分科会（健康・生活科学委員会・臨床医学委員会合同）
- テーマ：人口減少・人口偏在社会に求められるヘルスケア人材
ヘルスケア人材共創に向けた看護学分科会（健康・生活科学委員会）
- テーマ：加熱式タバコ使用を含めた喫煙行動の調査・モニタリングの必要性
パブリックヘルス科学分科会（健康・生活科学委員会）

科学的助言（2/2）

- テーマ：脳科学研究とその臨床応用に関わる倫理的課題
神経科学分科会、脳とところろ分科会、移植・再生医療分科会（基礎医学委員会、臨床医学委員会）
- テーマ：現代の新生児医療における倫理的意思決定
出生・発達分科会（臨床医学委員会・健康・生活科学委員会合同）
- テーマ：DNA親子鑑定の実用化がもたらす課題
臨床ゲノム医学分科会（臨床医学委員会）
- テーマ：土壌の健康（Soil Health）の理解・維持向上・共有
土壌科学分科会（農学委員会）
- テーマ：歯学分野の研究力の推移と課題
歯学委員会、基礎系歯学分科会、病態系歯学分科会、臨床系歯学分科会（歯学委員会）
- テーマ：大学教育の分野別質保証（薬学分野）
薬学教育参照基準検討分科会（薬学委員会）
- テーマ：獣医学の担う社会的役割の長期展望
獣医学分科会（食料科学委員会・基礎医学委員会合同）
- テーマ：粒子線がん治療に関する産学共同研究および社会実装
放射線・放射能の利用に伴う課題検討分科会（臨床医学委員会・総合工学委員会合同）

○は前の総会で報告済み、●は新規

シンポジウム（2025年4月～2025年9月） 1/2

2025年4月から2025年9月の期間中、第二部の委員会・分科会で以下18件の公開シンポジウム等を開催
その前の半年に比し、**倍増。多くが学会や学協会連合体との共催で開催**

開催日	名 称	開催場所	委員会・分科会
4月27日(日)	心腎代謝症候群（CKMS）について多角的に考察する～産官学によるCKMS対策に関する政策提言に向けて～	オンライン開催	臨床医学委員会循環器・腎・代謝内分泌分科会
5月17日(土)	国民皆歯科健診の意義を考える	キッセイ文化ホール （長野県松本文化会館）	歯学委員会病態系歯学分科会、基礎系歯学分科会、臨床系歯学分科会
5月17日(土)	続・動物の繁殖の研究ってこんなに広がるの！？	オンライン開催	食料科学委員会畜産学分科会
5月24日(土)	生活習慣がその発症・進行に関与する疾病予防のための最適な社会環境づくりと多様な担い手による支援	オンライン開催	健康・生活科学委員会・臨床医学委員会合同生活習慣病対策分科会
5月24日(土)	アジア若手研究者が切り拓く食品・栄養研究の最前線	名古屋大学豊田講堂 （ハイブリッド開催）	食料科学委員会・農学委員会・健康・生活科学委員会合同IUNS分科会
6月6日(金)	人口減少社会における小規模分散型社会の実現－地域総合農学の視点から－	オンライン開催	農学委員会地域総合農学分科会
6月7日(土)	これからの森林管理－木材生産と生態系保全の両立を目指して－	オンライン開催	農学委員会林学分科会、統合生物学委員会・基礎生物学委員会合同生態科学分科会、環境学委員会・統合生物学委員会合同自然環境分科会
6月21日(土)	スポーツとは何か～スポーツを取り巻く情報とテクノロジー～	日本学術会議講堂 （ハイブリッド開催）	健康・生活科学委員会健康・スポーツ科学分科会
6月22日(日)	第2回「ケア・イノベーションの最前動向」	オンライン開催	健康・生活科学委員会・臨床医学委員会合同共生社会に向けたケアサイエンス分科会、臨床医学委員会・健康・生活科学委員会合同老化分科会、健康・生活科学委員会高齢者の健康・生活分科会、ヘルスケア人材共創に向けた看護学分科会
6月27日(金)	BVOC研究の新展開－進化論から新規計測法、大気質影響までの最新の知見－	オンライン開催	農学委員会農業生産環境工学分科会、統合生物学委員会・基礎生物学委員会合同生態科学分科会
6月28日(土)	昆虫科学はおもしろい～国際昆虫学会議を終えて未来の昆虫科学者たちへ～	オンライン開催	農学委員会応用昆虫学分科会
7月26日(土)	Soil Healthとは？：土壌の健康の理解・維持向上・共有	日本学術会議講堂 （ハイブリッド開催）	農学委員会土壌科学分科会、農学委員会・食料科学委員会合同IUSS分科会

シンポジウム等（2025年4月～2025年9月） 2/2

開催日	名 称	開催場所	委員会・分科会
8月7日(木)	次の新興・再興感染症にどう備えるか	北海道大学医学部学友会館「フラテ」フラテホール（ハイブリッド開催）	第二部会、北海道地区会議
8月23日(土)	第14回形態科学シンポジウム「 生命科学の魅力を語る高校生のための集い ：分子の視点で解き明かす病気のメカニズム」	東京大学医科学研究所・講堂（ハイブリッド開催）	基礎医学委員会形態・細胞生物医科学分科会、基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同細胞生物学分科会
9月5日(金)	マテリアルとライフの融合サイエンス	北九州国際会議場メインホール	歯学委員会基礎系歯学分科会、病態系歯学分科会
9月14日(日)	持続可能な畜産を目指して～温暖化を防止する技術の最前線～	東海国立大学機構岐阜大学講堂（ハイブリッド開催）	食料科学委員会畜産学分科会
9月16日(火)	Speaking Plant Approach 2.0 ～農業生産現場実装と学術の次なる挑戦～	愛媛大学農学部大講義室（ハイブリッド開催）	食料科学委員会・農学委員会合同農業情報システム学分科会、農学委員会・食料科学委員会合同農業生産環境工学分科会、食料科学委員会・農学委員会合同CIGR分科会
9月28日(日)	人口減少・人口偏在社会に求められるヘルスケア人材：第2回	オンライン開催	健康・生活科学委員会ヘルスケア人材共創に向けた看護学分科会、健康・生活科学委員会・臨床医学委員会合同ケアサイエンス分科会、生活習慣病対策分科会、健康・生活科学委員会パブリックヘルス科学分科会、歯学委員会、薬学委員会
公開シンポジウム以外のイベント			
6月20日(金)	講演会 「生物の多様性と未来をつなぐ育種学ウェビナーシリーズ【第1回】多様な育種のかたちⅠ～水産/作物編～」	オンライン開催	農学委員会育種学分科会
6月27日(金)	講演会 「ウェビナーシリーズ ゲノム編集のいま～産業・食品への応用と社会的受容～【第1回】ゲノム編集食品～世界はどのように規制しているのか？」	オンライン開催	農学委員会・食料科学委員会合同産業生物バイオテクノロジー分科会
9月13日(土)	学術フォーラム 「多層多軸連関で捉えて対策する心血管・腎・代謝症候群（Cardiovascular-Kidney-Metabolic Syndrome）」	オンライン開催	日本学術会議

重要かつ対応が必要な問題への科学的助言の社会的インパクト例

2025年度の法務省啓発活動強調事項として、新たに以下の項目が追加

(18) ゲノム情報（遺伝情報）に関する偏見や差別をなくそう

「良質かつ適切なゲノム医療を国民が安心して受けられるようにするための施策の総合的かつ計画的な推進に関する法律」により、今後、ゲノム医療が普及し、ゲノム情報の活用が拡大されていくことが見込まれます。その中で**ゲノム情報（遺伝情報）に関する知識や理解の不足**から、日常生活や、就職、保険の加入等の社会生活の様々な場面で、**不当な差別やプライバシー侵害**などの人権問題が発生するおそれがあります。**ゲノム情報（遺伝情報）に関する正しい知識に基づいて冷静に判断することが重要であるとの理解を深めていくことが必要です。**

日本学術会議の3つの提言

- ・倫理的課題を有する**着床前遺伝学的検査**(PGT)の適切な運用のための公的プラットフォームの設置 ー遺伝性疾患を対象とした着床前遺伝学的検査(PGT-M) への対応を中心にー (2023.8)
- ・**ゲノム医療**推進に向けた体制整備と人材育成 (2020.8)
- ・**ゲノム医療**・精密医療の多層的・統合的な推進 (2019.7)

日本医学会の提言

「良質かつ適切な**ゲノム医療**を国民が安心して受けられるようにするための施策の総合的かつ計画的な推進に関する法律」に関する提言 (2024.3)

生命科学系の学協会連合体との円卓会議 1/3

●設置の趣旨・目的

日本学術会議のアクションプランの推進やより良い役割発揮に当たり、第二部と生命科学系の学協会連合との連携を強め、情報交換及び意見交換を行う場として、「生命科学系の学協会連合体との円卓会議」を置く。

●附議事項

円卓会議で扱う話題や課題は、次の各号に定める事項とする。

- 1) 学協会に共通的な課題：学術論文誌の出版、財政、など
- 2) 科学技術全体に関わる課題：研究力、若手育成・人材確保、経済安全保障、など
- 3) 日本学術会議の活動や学協会との関わり：学術生態系の中での役割、など
- 4) 日本学術会議と各連合体や協議会との連携強化の方策、など
- 5) その他

生命科学系の学協会連合体との円卓会議 2/3

●出席者

円卓会議の構成員は以下のとおりとする

- 1) 生命科学系の学協会連合体の代表者
- 2) 日本学術会議第二部役員及び副会長（第二部会員）
- 3) 日本学術会議第二部附置分科会委員長及び分野別委員会委員長

必要に応じて、生命科学に係る課題別委員会及び各分野別委員会の分科会の委員長の出席を求めることができる。前項の規定にかかわらず、日本学術会議第二部会員及び日本学術会議幹事会構成員は会議に出席し、意見を述べることもできる。

●運営方法

円卓会議は、第二部部長が招集し、第二部拡大役員会のもとで開催する。

円卓会議での議論等は、第二部の活動の活性化・高度化に役立てるとともに、必要に応じて、関係する機能別委員会等に情報提供し、日本学術会議全体の活動全体の方針決定に資するものとする。

（令和7（2025）年2月24日 第1回生命科学系の学協会連合体との円卓会議決定）

生命科学系の学協会連合体との円卓会議 3/3

男女共同参画学協会連絡会	農業経済学会関連学会協議会	全国公衆衛生関連学協会連絡協議会
日本分類学会連合	日本農学会	日本看護系学会協議会
日本微生物学連盟	日本獣医師会	生活科学系コンソーシアム
生物科学学会連合	水産・海洋科学研究連絡協議会	日本スポーツ体育健康科学学術連合
日本光生物学協会	日本農学アカデミー	日本歯学系学会協議会
自然史学会連合	日本医学会連合	日本歯科医学会連合
日本昆虫科学連合	日本脳科学関連学会連合	日本薬系学会連合
日本植物保護科学連合		

●討議内容(2025年8月30日 第2回生命科学系の学協会連合体との円卓会議)

1. 学際・国際連携の強化
2. 情報共有の仕組み
3. 迅速な意思表出体制の構築
4. 次世代人材育成

予備資料

公開シンポジウム
「心腎代謝症候群 (CKD-MR) について多角的に考察する」
～心腎代謝症候群 (CKD-MR) に関する最新知見の共有について～

1. 主 催: 日本腎臓学会臨床研究委員会 腎臓・腎・代謝内分岐分科会
2. 共 催: 一般社団法人日本腎臓学会
3. 日 時: 令和7 (2025) 年6月27日 (金) 14:00～16:00
4. 場 所: オンライン開催 (定員500名)

15:00 開会
16:00 閉会

7. 参加費: 無料
8. 申込: 無料
9. 申込方法: 申込書ダウンロード
10. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

11. 申込方法: 申込書ダウンロード
12. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

13. 申込方法: 申込書ダウンロード
14. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

15. 申込方法: 申込書ダウンロード
16. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

17. 申込方法: 申込書ダウンロード
18. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

19. 申込方法: 申込書ダウンロード
20. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

21. 申込方法: 申込書ダウンロード
22. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

23. 申込方法: 申込書ダウンロード
24. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

25. 申込方法: 申込書ダウンロード
26. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

27. 申込方法: 申込書ダウンロード
28. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

29. 申込方法: 申込書ダウンロード
30. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

31. 申込方法: 申込書ダウンロード
32. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

33. 申込方法: 申込書ダウンロード
34. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

35. 申込方法: 申込書ダウンロード
36. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

37. 申込方法: 申込書ダウンロード
38. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

39. 申込方法: 申込書ダウンロード
40. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

41. 申込方法: 申込書ダウンロード
42. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

43. 申込方法: 申込書ダウンロード
44. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

45. 申込方法: 申込書ダウンロード
46. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

47. 申込方法: 申込書ダウンロード
48. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

49. 申込方法: 申込書ダウンロード
50. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

51. 申込方法: 申込書ダウンロード
52. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

53. 申込方法: 申込書ダウンロード
54. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

55. 申込方法: 申込書ダウンロード
56. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

57. 申込方法: 申込書ダウンロード
58. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

59. 申込方法: 申込書ダウンロード
60. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

61. 申込方法: 申込書ダウンロード
62. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

63. 申込方法: 申込書ダウンロード
64. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

65. 申込方法: 申込書ダウンロード
66. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

67. 申込方法: 申込書ダウンロード
68. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

69. 申込方法: 申込書ダウンロード
70. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

71. 申込方法: 申込書ダウンロード
72. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

73. 申込方法: 申込書ダウンロード
74. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

75. 申込方法: 申込書ダウンロード
76. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

77. 申込方法: 申込書ダウンロード
78. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

79. 申込方法: 申込書ダウンロード
80. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

81. 申込方法: 申込書ダウンロード
82. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

83. 申込方法: 申込書ダウンロード
84. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

85. 申込方法: 申込書ダウンロード
86. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

87. 申込方法: 申込書ダウンロード
88. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

89. 申込方法: 申込書ダウンロード
90. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

91. 申込方法: 申込書ダウンロード
92. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

93. 申込方法: 申込書ダウンロード
94. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

95. 申込方法: 申込書ダウンロード
96. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

97. 申込方法: 申込書ダウンロード
98. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

99. 申込方法: 申込書ダウンロード
100. 申込期限: 令和7年6月25日 (木) 12:00迄

SRD公開オンラインシンポジウム
続・動物の繁殖の研究って
こんなに広がるの!?

2025年 5月17日(土) 13:00-15:20

Zoomウェビナーによる開催

セミナー内容

・井上 直子 先生(名古屋大学)
「雄羊を操る脳力」
～神経メカニズムの解明で家畜の繁殖力向上に貢献～

・林 克彦 先生(大阪大学)
「絶滅危惧種にも広がっていく、IPS細胞から卵を作る研究」

・南保 泰雄 先生(専攻畜産大学)
「同じ草食動物でこんなに違う、鳥の繁殖の秘密」

参加方法

・参加費が無料です (定員500名)
・登録締切日: 5月13日 (木)
・登録用サイトから参加登録をお願いします。
https://forms.office.com/CRnU4JYYN2

登録された方は開催前日までにZoomURLをお送り致します。

主催: 公益財団法人日本繁殖学会
共催: 日本繁殖学会 繁殖・生殖・発生・発生学分科会

日本歯学会公開シンポジウム
「国民皆歯科健診の意義を考える」

令和7年(2025年) キッセイ文化ホール1F 大ホール
5月17日(土) 15:00～16:30

主催: 公益財団法人日本歯学会
共催: 公益財団法人日本歯学会 口腔健康推進委員会

開会: 15:00 開会
15:10 開会
15:20 開会
15:30 開会
15:40 開会
15:50 開会
16:00 開会
16:10 開会
16:20 開会
16:30 閉会

1. 主 催: 公益財団法人日本歯学会
2. 共 催: 公益財団法人日本歯学会 口腔健康推進委員会
3. 日 時: 令和7年(2025年) 5月17日(土) 15:00～16:30
4. 場 所: キッセイ文化ホール1F 大ホール (東京都中央区銀座4-1-1)

5. 参加費: 無料
6. 申込: 無料
7. 申込方法: 申込書ダウンロード
8. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

9. 申込方法: 申込書ダウンロード
10. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

11. 申込方法: 申込書ダウンロード
12. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

13. 申込方法: 申込書ダウンロード
14. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

15. 申込方法: 申込書ダウンロード
16. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

17. 申込方法: 申込書ダウンロード
18. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

19. 申込方法: 申込書ダウンロード
20. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

21. 申込方法: 申込書ダウンロード
22. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

23. 申込方法: 申込書ダウンロード
24. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

25. 申込方法: 申込書ダウンロード
26. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

27. 申込方法: 申込書ダウンロード
28. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

29. 申込方法: 申込書ダウンロード
30. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

31. 申込方法: 申込書ダウンロード
32. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

33. 申込方法: 申込書ダウンロード
34. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

35. 申込方法: 申込書ダウンロード
36. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

37. 申込方法: 申込書ダウンロード
38. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

39. 申込方法: 申込書ダウンロード
40. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

41. 申込方法: 申込書ダウンロード
42. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

43. 申込方法: 申込書ダウンロード
44. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

45. 申込方法: 申込書ダウンロード
46. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

47. 申込方法: 申込書ダウンロード
48. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

49. 申込方法: 申込書ダウンロード
50. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

51. 申込方法: 申込書ダウンロード
52. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

53. 申込方法: 申込書ダウンロード
54. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

55. 申込方法: 申込書ダウンロード
56. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

57. 申込方法: 申込書ダウンロード
58. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

59. 申込方法: 申込書ダウンロード
60. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

61. 申込方法: 申込書ダウンロード
62. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

63. 申込方法: 申込書ダウンロード
64. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

65. 申込方法: 申込書ダウンロード
66. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

67. 申込方法: 申込書ダウンロード
68. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

69. 申込方法: 申込書ダウンロード
70. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

71. 申込方法: 申込書ダウンロード
72. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

73. 申込方法: 申込書ダウンロード
74. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

75. 申込方法: 申込書ダウンロード
76. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

77. 申込方法: 申込書ダウンロード
78. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

79. 申込方法: 申込書ダウンロード
80. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

81. 申込方法: 申込書ダウンロード
82. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

83. 申込方法: 申込書ダウンロード
84. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

85. 申込方法: 申込書ダウンロード
86. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

87. 申込方法: 申込書ダウンロード
88. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

89. 申込方法: 申込書ダウンロード
90. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

91. 申込方法: 申込書ダウンロード
92. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

93. 申込方法: 申込書ダウンロード
94. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

95. 申込方法: 申込書ダウンロード
96. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

97. 申込方法: 申込書ダウンロード
98. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

99. 申込方法: 申込書ダウンロード
100. 申込期限: 令和7年5月15日 (木) 12:00迄

公益財団法人日本栄養・食糧学会、台湾栄養学会、
韓国食品栄養科学会、日本学術会議合同シンポジウム
JSNFS, NST, KFN & SCJ Joint Symposium
アジア食料研究が切り拓く食品・栄養研究の最前線
President of Food and Nutrition Research Platform by Young Asian Researchers

共同主催: 日本学術会議UNS分科会
日 時: 24th May 2025 (9:00-11:30)
会 場: 名古屋大学 豊田講堂 (一般無料公開) 大分HP

Opening remarks
Hitoshi Ashida (Hitagawa University / President, JNFS)
Jane C-J Chao (Kagoshima University / President, NST)
Jongmin Lee (Kagoshima University / President, KFN)
Tatsuya Sugawara (Kagoshima University / President, SCJ)

Presentation
Youngseung Lee (Seoul National University / Chagil International Symposium Committee, KFN)
Jeong Hoon Pan (Chonnam National University / Chagil International Symposium Committee, KFN)
Sun-H Choi (Kagoshima University / Chagil International Symposium Committee, KFN)
Yi-Wen Chien (Hitagawa University / Chagil International Symposium Committee, NST)
Yi-Wen Chien (Hitagawa University / Chagil International Symposium Committee, NST)
Ch-Hao Wu (Hitagawa University / Chagil International Symposium Committee, NST)
Kanako Murota (Hitagawa University / Chagil International Symposium Committee, NST)
Takumi Yamano (Hitagawa University / Chagil International Symposium Committee, NST)
Kenichi Tanaka (Hitagawa University / Chagil International Symposium Committee, NST)
Asako Takenaka (Hitagawa University / Chagil International Symposium Committee, NST)

Closing remarks
Asako Takenaka (Hitagawa University / Chagil International Symposium Committee, NST)

生物の多様性と未来をつなぐ育種学ウェビナーシリーズ
【第1回】多様な育種のかたち1 ～水産/作物編～

開催方法: オンライン配信
主催: 日本学術会議 農学分科会・育種学分科会

開催日時: 2025年6月20日(金)12:00-13:30

基調講演1: 日本における水産育種の現状と課題
堀江 浩 氏
東京大学大学院農学生命科学研究科 附属水産研究所
水産育種研究室 教授

基調講演2: 日本の、世界の食卓を豊かにする種苗業界
藤井 健二 氏
株式会社フジイノビード 代表取締役

進行役: 藤井 健二 氏
東京大学大学院農学生命科学研究科 教授

参加費: 無料
申込: 無料
申込方法: 申込書ダウンロード
申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

9. 申込方法: 申込書ダウンロード
10. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

11. 申込方法: 申込書ダウンロード
12. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

13. 申込方法: 申込書ダウンロード
14. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

15. 申込方法: 申込書ダウンロード
16. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

17. 申込方法: 申込書ダウンロード
18. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

19. 申込方法: 申込書ダウンロード
20. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

21. 申込方法: 申込書ダウンロード
22. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

23. 申込方法: 申込書ダウンロード
24. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

25. 申込方法: 申込書ダウンロード
26. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

27. 申込方法: 申込書ダウンロード
28. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

29. 申込方法: 申込書ダウンロード
30. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

31. 申込方法: 申込書ダウンロード
32. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

33. 申込方法: 申込書ダウンロード
34. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

35. 申込方法: 申込書ダウンロード
36. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

37. 申込方法: 申込書ダウンロード
38. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

39. 申込方法: 申込書ダウンロード
40. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

41. 申込方法: 申込書ダウンロード
42. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

43. 申込方法: 申込書ダウンロード
44. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

45. 申込方法: 申込書ダウンロード
46. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

47. 申込方法: 申込書ダウンロード
48. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

49. 申込方法: 申込書ダウンロード
50. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

51. 申込方法: 申込書ダウンロード
52. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

53. 申込方法: 申込書ダウンロード
54. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

55. 申込方法: 申込書ダウンロード
56. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

57. 申込方法: 申込書ダウンロード
58. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

59. 申込方法: 申込書ダウンロード
60. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

61. 申込方法: 申込書ダウンロード
62. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

63. 申込方法: 申込書ダウンロード
64. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

65. 申込方法: 申込書ダウンロード
66. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

67. 申込方法: 申込書ダウンロード
68. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

69. 申込方法: 申込書ダウンロード
70. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

71. 申込方法: 申込書ダウンロード
72. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

73. 申込方法: 申込書ダウンロード
74. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

75. 申込方法: 申込書ダウンロード
76. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

77. 申込方法: 申込書ダウンロード
78. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

79. 申込方法: 申込書ダウンロード
80. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

81. 申込方法: 申込書ダウンロード
82. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

83. 申込方法: 申込書ダウンロード
84. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

85. 申込方法: 申込書ダウンロード
86. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

87. 申込方法: 申込書ダウンロード
88. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

89. 申込方法: 申込書ダウンロード
90. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

91. 申込方法: 申込書ダウンロード
92. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

93. 申込方法: 申込書ダウンロード
94. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

95. 申込方法: 申込書ダウンロード
96. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

97. 申込方法: 申込書ダウンロード
98. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

99. 申込方法: 申込書ダウンロード
100. 申込期限: 令和7年6月18日 (木) 12:00迄

2025年4月～2025年9月のイベント (1/2)

日本学術会議 公開シンポジウム
人口減少社会における
小規模分散型社会の実現
～地域版食農学の視点から～

令和7年6月6日(金) 13:00-16:00
参加費 無料
申込費 無料 (先着100名)

主催: 公益財団法人日本学術会議
共催: 公益財団法人日本学術会議 農学分科会・育種学分科会

1. 開会挨拶
2. 基調講演
3. 基調講演
4. 基調講演
5. 基調講演
6. 基調講演
7. 基調講演
8. 基調講演
9. 基調講演
10. 基調講演
11. 基調講演
12. 基調講演
13. 基調講演
14. 基調講演
15. 基調講演
16. 基調講演
17. 基調講演
18. 基調講演
19. 基調講演
20. 基調講演
21. 基調講演
22. 基調講演
23. 基調講演
24. 基調講演
25. 基調講演
26. 基調講演
27. 基調講演
28. 基調講演
29. 基調講演
30. 基調講演
31. 基調講演
32. 基調講演
33. 基調講演
34. 基調講演
35. 基調講演
36. 基調講演
37. 基調講演
38. 基調講演
39. 基調講演
40. 基調講演
41. 基調講演
42. 基調講演
43. 基調講演
44. 基調講演
45. 基調講演
46. 基調講演
47. 基調講演
48. 基調講演
49. 基調講演
50. 基調講演
51. 基調講演
52. 基調講演
53. 基調講演
54. 基調講演
55. 基調講演
56. 基調講演
57. 基調講演
58. 基調講演
59. 基調講演
60. 基調講演
61. 基調講演
62. 基調講演
63. 基調講演
64. 基調講演
65. 基調講演
66. 基調講演
67. 基調講演
68. 基調講演
69. 基調講演
70. 基調講演
71. 基調講演
72. 基調講演
73. 基調講演
74. 基調講演
75. 基調講演
76. 基調講演
77. 基調講演
78. 基調講演
79. 基調講演
80. 基調講演
81. 基調講演
82. 基調講演
83. 基調講演
84. 基調講演
85. 基調講演
86. 基調講演
87. 基調講演
88. 基調講演
89. 基調講演
90. 基調講演
91. 基調講演
92. 基調講演
93. 基調講演
94. 基調講演
95. 基調講演
96. 基調講演
97. 基調講演
98. 基調講演
99. 基調講演
100. 基調講演

日本学術会議 公開シンポジウム
これからの森林管理
木材生産と生態系保全の両立を目指して

令和7年6月7日(土) 13:00-15:30
参加費 無料
申込費 無料 (先着100名)

主催: 公益財団法人日本学術会議
共催: 公益財団法人日本学術会議 農学分科会・育種学分科会

1. 開会挨拶
2. 基調講演
3. 基調講演
4. 基調講演
5. 基調講演
6. 基調講演
7. 基調講演
8. 基調講演
9. 基調講演
10. 基調講演
11. 基調講演
12. 基調講演
13. 基調講演
14. 基調講演
15. 基調講演
16. 基調講演
17. 基調講演
18. 基調講演
19. 基調講演
20. 基調講演
21. 基調講演
22. 基調講演
23. 基調講演
24. 基調講演
25. 基調講演
26. 基調講演
27. 基調講演
28. 基調講演
29. 基調講演
30. 基調講演
31. 基調講演
32. 基調講演
33. 基調講演
34. 基調講演
35. 基調講演
36. 基調講演
37. 基調講演
38. 基調講演
39. 基調講演
40. 基調講演
41. 基調講演
42. 基調講演
43. 基調講演
44. 基調講演
45. 基調講演
46. 基調講演
47. 基調講演
48. 基調講演
49. 基調講演
50. 基調講演
51. 基調講演
52. 基調講演
53. 基調講演
54. 基調講演
55. 基調講演
56. 基調講演
57. 基調講演
58. 基調講演
59. 基調講演
60. 基調講演
61. 基調講演
62. 基調講演
63. 基調講演
64. 基調講演
65. 基調講演
66. 基調講演
67. 基調講演
68. 基調講演
69. 基調講演
70. 基調講演
71. 基調講演
72. 基調講演
73. 基調講演
74. 基調講演
75. 基調講演
76. 基調講演
77. 基調講演
78. 基調講演
79. 基調講演
80. 基調講演
81. 基調講演
82. 基調講演
83. 基調講演
84. 基調講演
85. 基調講演
86. 基調講演
87. 基調講演
88. 基調講演
89. 基調講演
90. 基調講演
91. 基調講演
92. 基調講演
93. 基調講演
94. 基調講演
95. 基調講演
96. 基調講演
97. 基調講演
98. 基調講演
99. 基調講演
100. 基調講演

日本学術会議 公開シンポジウム
生活習慣病の発症・進行に関する疾病予防のための
最適な社会環境づくりと多様な担い手による支援

令和7年6月7日(土) 15:30-18:00
参加費 無料
申込費 無料 (先着100名)

主催: 公益財団法人日本学術会議
共催: 公益財団法人日本学術会議 農学分科会・育種学分科会

1. 開会挨拶
2. 基調講演
3. 基調講演
4. 基調講演
5. 基調講演
6. 基調講演
7. 基調講演
8. 基調講演
9. 基調講演
10. 基調講演
11. 基調講演
12. 基調講演
13. 基調講演
14. 基調講演
15. 基調講演
16. 基調講演
17. 基調講演
18. 基調講演
19. 基調講演
20. 基調講演
21. 基調講演
22. 基調講演
23. 基調講演
24. 基調講演
25. 基調講演
26. 基調講演
27. 基調講演
28. 基調講演
29. 基調講演
30. 基調講演
31. 基調講演
32. 基調講演
33. 基調講演
34. 基調講演
35. 基調講演
36. 基調講演
37. 基調講演
38. 基調講演
39. 基調講演
40. 基調講演
41. 基調講演
42. 基調講演
43. 基調講演
44. 基調講演
45. 基調講演
46. 基調講演
47. 基調講演
48. 基調講演
49. 基調講演
50. 基調講演
51. 基調講演
52. 基調講演
53. 基調講演
54. 基調講演
55. 基調講演
56. 基調講演
57. 基調講演
58. 基調講演
59. 基調講演
60. 基調講演
61. 基調講演
62. 基調講演
63. 基調講演
64. 基調講演
65. 基調講演
66. 基調講演
67. 基調講演
68. 基調講演
69. 基調講演
70. 基調講演
71. 基調講演
72. 基調講演
73. 基調講演
74. 基調講演
75. 基調講演
76. 基調講演
77. 基調講演
78. 基調講演
79. 基調講演
80. 基調講演
81. 基調講演
82. 基調講演
83. 基調講演
84. 基調講演
85. 基調講演
86. 基調講演
87. 基調講演
88. 基調講演
89. 基調講演
90. 基調講演
91. 基調講演
92. 基調講演
93. 基調講演
94. 基調講演
95. 基調講演
96. 基調講演
97. 基調講演
98. 基調講演
99. 基調講演
100. 基調講演

日本学術会議 公開シンポジウム
スポーツと健康
スポーツと健康の未来

令和7年6月7日(土) 18:00-20:00
参加費 無料
申込費 無料 (先着100名)

主催: 公益財団法人日本学術会議
共催: 公益財団法人日本学術会議 農学分科会・育種学分科会

1. 開会挨拶
2. 基調講演
3. 基調講演
4. 基調講演
5. 基調講演
6. 基調講演
7. 基調講演
8. 基調講演
9. 基調講演
10. 基調講演
11. 基調講演
12. 基調講演
13. 基調講演
14. 基調講演
15. 基調講演
16. 基調講演
17. 基調講演
18. 基調講演
19. 基調講演
20. 基調講演
21. 基調講演
22. 基調講演
23. 基調講演
24. 基調講演
25. 基調講演
26. 基調講演
27. 基調講演
28. 基調講演
29. 基調講演
30. 基調講演
31. 基調講演
32. 基調講演
33. 基調講演
34. 基調講演
35. 基調講演
36. 基調講演
37. 基調講演
38. 基調講演
39. 基調講演
40. 基調講演
41. 基調講演
42. 基調講演
43. 基調講演
44. 基調講演
45. 基調講演
46. 基調講演
47. 基調講演
48. 基調講演
49. 基調講演
50. 基調講演
51. 基調講演
52. 基調講演
53. 基調講演
54. 基調講演
55. 基調講演
56. 基調講演
57. 基調講演
58. 基調講演
59. 基調講演
60. 基調講演
61. 基調講演
62. 基調講演
63. 基調講演
64. 基調講演
65. 基調講演
66. 基調講演
67. 基調講演
68. 基調講演
69. 基調講演
70. 基調講演
71. 基調講演
72. 基調講演
73. 基調講演
74. 基調講演
75. 基調講演
76. 基調講演
77. 基調講演
78. 基調講演
79. 基調講演
80. 基調講演
81. 基調講演
82. 基調講演
83. 基調講演
84. 基調講演
85. 基調講演
86. 基調講演
87. 基調講演
88. 基調講演
89. 基調講演
90. 基調講演
91. 基調講演
92. 基調講演
93. 基調講演
94. 基調講演
95. 基調講演
96. 基調講演
97. 基調講演
98. 基調講演
99. 基調講演
100. 基調講演

日本学術会議

ウェビナーシリーズ
ゲノム編集のいま
～産業・食品への応用と社会的受容～

開催方法: オンライン配信
主催: 日本学術会議 農学分科会・産業生物・バイオテクノロジー分科会

第1回 ゲノム編集食品～世界はどのように規制しているのか？
開催日時: 2025年6月27日(金) 12:00～13:00

話題提供
立川 雅司 氏
名古屋大学大学院農学研究科・教授

進行役: 橋本孝子・東京大学大学院農学生命科学研究科 教授

お申し込みは下記まで
<https://forms.gle/nTwb0Nz4Hd5SMuB>

お申し込みは: 産業生物・バイオテクノロジー分科会
担当 飯田 akobe@acc.u-tokyo.ac.jp

日本学術会議 公開シンポジウム
BVOC研究の新展開
～進化論から新規計測法、大気質影響までの最新の知見～

日時: 2025年6月27日(金) 13:00～17:00
会場: 日本学術会議会館 大ホール

第一部 13:00～14:00
第二部 14:00～15:00
第三部 15:00～16:00
第四部 16:00～17:00

総会挨拶 16:05～16:15
閉会挨拶 16:55～17:00

主催: 日本学術会議農学分科会・農学分科会・農学分科会・農学分科会
共催: 日本学術会議農学分科会・農学分科会・農学分科会・農学分科会

昆虫科学
おもしろい

2025年6月28日(土) 13:00～17:00
会場: 日本学術会議会館 大ホール

第一部 13:00～14:00
第二部 14:00～15:00
第三部 15:00～16:00
第四部 16:00～17:00

総会挨拶 16:05～16:15
閉会挨拶 16:55～17:00

主催: 日本学術会議農学分科会・農学分科会・農学分科会・農学分科会
共催: 日本学術会議農学分科会・農学分科会・農学分科会・農学分科会

日本学術会議 公開シンポジウム
Soil Healthとは？
土壌の健康の理解・維持向上・共有

2025年7月26日(土) 10:00～17:00
会場: 日本学術会議会館 大ホール

第一部 10:00～11:00
第二部 11:00～12:00
第三部 12:00～13:00
第四部 13:00～14:00
第五部 14:00～15:00
第六部 15:00～16:00
第七部 16:00～17:00

総会挨拶 16:05～16:15
閉会挨拶 16:55～17:00

主催: 日本学術会議農学分科会・農学分科会・農学分科会・農学分科会
共催: 日本学術会議農学分科会・農学分科会・農学分科会・農学分科会

日本学術会議 公開シンポジウム
次の新興・再興感染症に
どう備えるか

2025年8月7日(木) 13:00～17:00
会場: 日本学術会議会館 大ホール

第一部 13:00～14:00
第二部 14:00～15:00
第三部 15:00～16:00
第四部 16:00～17:00

総会挨拶 16:05～16:15
閉会挨拶 16:55～17:00

主催: 日本学術会議農学分科会・農学分科会・農学分科会・農学分科会
共催: 日本学術会議農学分科会・農学分科会・農学分科会・農学分科会

2025年4月～2025年9月のイベント (2/2)

日本学術会議 第14回形態科学シンポジウム
生命科学の魅力を語る
高校生のための集い
分子の視点で解き明かす病気のメカニズム

2025年8月23日(土) 14:00～17:00
会場: 東京大学医学部研究科 講堂

第一部 14:00～15:00
第二部 15:00～16:00
第三部 16:00～17:00

総会挨拶 16:05～16:15
閉会挨拶 16:55～17:00

主催: 日本学術会議農学分科会・農学分科会・農学分科会・農学分科会
共催: 日本学術会議農学分科会・農学分科会・農学分科会・農学分科会

第67回 植物生理学会学術大会
日本学術会議シンポジウム
マテリアルとライフの
融合サイエンス

2025年9月5日(土) 17:40～19:10
会場: 北九州国際会議場 メインホール

第一部 17:40～18:00
第二部 18:00～19:10

総会挨拶 17:45～17:55
閉会挨拶 18:55～19:05

主催: 日本学術会議農学分科会・農学分科会・農学分科会・農学分科会
共催: 日本学術会議農学分科会・農学分科会・農学分科会・農学分科会

日本学術会議 生体工学フォーラム
多層多軸連関で捉えて対策する
心血管・腎・代謝症候群

2025年9月13日(土) 13:00～17:00
会場: 日本学術会議会館 大ホール

第一部 13:00～14:00
第二部 14:00～15:00
第三部 15:00～16:00
第四部 16:00～17:00

総会挨拶 16:05～16:15
閉会挨拶 16:55～17:00

主催: 日本学術会議農学分科会・農学分科会・農学分科会・農学分科会
共催: 日本学術会議農学分科会・農学分科会・農学分科会・農学分科会

日本学術会議・日本学術会議 公開シンポジウム
「持続可能な畜産を目指して
～温暖化を防止する技術の最前線～」

2025年9月14日(日) 13:10～16:30
会場: 日本学術会議会館 大ホール

第一部 13:10～14:00
第二部 14:00～15:00
第三部 15:00～16:30

総会挨拶 16:05～16:15
閉会挨拶 16:55～17:00

主催: 日本学術会議農学分科会・農学分科会・農学分科会・農学分科会
共催: 日本学術会議農学分科会・農学分科会・農学分科会・農学分科会

日本学術会議 公開シンポジウム
Speaking Plant Approach 2.0
～植物と人間を繋ぐ最新の知見～

2025年9月16日(火) 13:30～16:00
会場: 日本学術会議会館 大ホール

第一部 13:30～14:00
第二部 14:00～15:00
第三部 15:00～16:00

総会挨拶 16:05～16:15
閉会挨拶 16:55～17:00

主催: 日本学術会議農学分科会・農学分科会・農学分科会・農学分科会
共催: 日本学術会議農学分科会・農学分科会・農学分科会・農学分科会

日本学術会議 公開シンポジウム
人口減少・人口偏在に求められる
ヘルスケア人材: 第2回

2025年9月28日(日) 13:00～15:30
会場: 日本学術会議会館 大ホール

第一部 13:00～14:00
第二部 14:00～15:30

総会挨拶 16:05～16:15
閉会挨拶 16:55～17:00

主催: 日本学術会議農学分科会・農学分科会・農学分科会・農学分科会
共催: 日本学術会議農学分科会・農学分科会・農学分科会・農学分科会

第三部報告

2025年4月～2025年9月

第三部部会 4/15(前回総会中)、8/7-8

第三部拡大役員会 5/30 6/30* 8/29 9/26

* 分野別委員会委員長も参加

部長	沖	大幹
副部長	北川	尚美
幹事	奥村	幸子
幹事	関谷	毅

1. 第三部における分野別委員会及び附置分科会

分野別委員会

環境学委員会 *
数理科学委員会
物理学委員会
地球惑星科学委員会
情報学委員会
化学委員会
総合工学委員会
機械工学委員会
電気電子工学委員会
土木工学・建築学委員会
材料工学委員会

委員長

森口 祐一
齋藤 政彦
腰原 伸也
佐竹 健治
下條 真司
岡本 裕巳
玉田 薫
高田 保之
三瓶 政一
竹内 徹
岸本 康夫

副委員長

池邊 このみ
伊藤 由佳理
櫻井 博儀
小口 高
高田 広章
三浦 佳子
宮崎 恵子
佐田 豊
大橋 弘美
佐々木 葉
尾崎 由紀子

* 第一部～第三部合同

第三部附置分科会

理工学ジェンダー・ダイバーシティ分科会
理工系博士人材育成分科会

玉田 薫
奥村 幸子

堀 利栄
関谷 毅

2. 2025年4月～2025年9月の活動(1/6)

部会ならびに拡大役員会での議論

(部会:4/15(前回総会中)、8/7-8、

拡大役員会:5/30 6/30* 8/29 9/26 *分野別委員会委員長も参加)

○分野別委員会の設置ならびに活動状況に関する確認

→各分野別委員会の活動を部会にて報告

→分野別委員会の下に75の分科会※、60の小委員会が設置され、活動を開始
(参考資料A)

※2024年4月以降に設置が認められた分科会は1件

→会員間の情報共有の円滑化を推進し、分科会活動を精査・支援

○公開シンポジウム(17件)・学術フォーラム(1件)の開催

→参考資料B

○「アクションプラン」の検討状況の共有と速やかな実行に向けた議論

→第三部から予定されている提言等の状況確認

→科学的助言機能強化のための見直し(第三部における査読手順の改訂)

→関連学協会と連携を深める方法等に関する意見交換

2. 2025年4月～2025年9月の活動(2/6)

○「日本学術会議のあり方」に関する議論

→政府有識者懇談会での議論の状況等を踏まえて継続的に意見交換

○2025年度予算執行方針に基づく予算執行状況の確認

→2025年度予算執行方針の発出とその後の予算執行状況の検討・確認

○第三部夏季部会の企画等に関する検討、意見交換

→日程(8月7～8日)、開催地(東北大)、公開シンポジウムの内容を決定

2. 2025年4月～2025年9月の活動(3/6)

○第三部夏季部会企画・公開シンポジウム

研究者になって世界を駆け巡ろうⅡ ～研究者の卵たちと共に未来を描く～

主催：日本学術会議第三部会、日本学術会議東北地区会議、東北大学

共催：東北大学大学院工学研究科

日時：2025年8月7日(木)13:30～17:30

場所：東北大学青葉山キャンパスC01センタースクエア中央棟2F大講義室
・ハイブリッド開催

開催趣旨

気候変動、エネルギー枯渇、貧困、戦争など、様々な地球規模の課題に立ち向かう日本の研究者たちが、世界中の研究者と力を合わせ、情熱をもって問題解決に取り組んでいます。まさに世界を駆け巡り研究を進めている最前線の研究者の方々を招き、その熱い思いと思い描く未来を中高生や若手研究者たちと共有し、次世代に向けて私たちに何ができるのか、どうやって取り組んでいけばいいのかなど、迷いや不安、疑問をはじめ、新たな気づきやアイデアなどを語り合いましょう。そして、より良い未来に向けて、まずは”一歩”共に考えていきましょう。

2. 2025年4月～2025年9月の活動(4/6)

○第三部夏季部会企画・公開シンポジウム

研究者になって世界を駆け巡ろうⅡ ～研究者の卵たちと共に未来を描く～

講演（現地参加150名、オンライン50名）

- ①「世界で輝くための3つの鍵」 城戸 淳二（山形大学特任教授）
- ②「LLM-jp:Team ScienceとしてのLLM研究開発」 黒橋 禎夫（国立情報学研究所所長）
- ③「ニュートリノで垣間見る誕生1ピコ秒後の宇宙」 市川 温子（東北大学大学院理学研究科教授）
- ④「超硫黄分子と環境ストレス応答」 本橋ほづみ（東北大学大学院医学系研究科教授）
- ⑤「AIロボットと創る未来社会ーグローバル共創の現場から」
平田 泰久（東北大学大学院工学研究科教授）

グループディスカッション

（10グループで実施：学生92名、講師＋第三部会員49名）



2. 2025年4月～2025年9月の活動(5/6)

○「人材育成」に関する検討、意見交換

→第三部理工系博士人材育成分科会(WGとして2024/12に発足、
2025/4より第三部附置分科会へ移行)

目的 : 理工系分野における博士人材育成の課題・問題点とその原因、課題解決に向けた施策・方策を整理し、レポートをまとめる。必要に応じてエビデンスの収集(アンケート実施と既存データの活用)を行う。レポートには、理工系分野共通の課題だけでなく、分野による状況・課題の違いも明記し、俯瞰的な視野で我が国の中長期的発展に資する施策・方策を提起する。レポートを踏まえ、シンポジウム等を開催し広く関係機関や社会に向けて周知・提案する。

開催日 : 2024/12/24、2025/1/27、2/28、3/21、5/29、7/22、9/5

経過報告 : ①博士人材育成の課題(問題点)とその原因、施策についての整理・追加。
: ②エビデンスとして使えるデータをリストアップ。さらにエビデンスが必要な個所(学生とその周囲の博士進学に対する意識、博士人材を雇用する企業の「博士」の待遇・評価)について議論。
: ③大学院生座談会 ←「学生とその周囲の博士進学に対する意識」
: ④深めるべき学術会議ならではの論点を議論
: ⑤レポート骨子の作成、シンポジウム等の開催検討

2. 2025年4月～2025年9月の活動(6/6)

○「人材育成」に関する検討、意見交換(つづき)

＜大学院生座談会＞6月26日、7月5日(遠隔)合計27名(博士15名、女性8名)

- 1) 博士課程での金銭的経済的支援は十分と思うか？
→ 支援決定の時期が遅い、セーフティネットの必要性
- 2) 進路決定に際して周りの人の意見をどのくらい聴いたか？
→ 「博士課程は何をすところ？そのあとどうする？」という意見があった
- 3) 博士号取得後の進路を決定するために必要なこと(情報)は何か、就活と研究のバランスは取れているか？
→ (企業とアカデミア両方検討が多い、) 企業や多様なキャリアパスの情報不足、就職フォーラムや先輩との交流会の有用性、専門性以外が売りになるか心配
- 4) 学術会議に言いたいこと
→ 博士の社会的信用価値の向上、職の多様性を増やす、科学・研究が社会の利益・幸福につながる(世の中の役に立つ)ことへの理解・広報

＜さらに深めるべき論点＞

- 1) 公的な支援のあり方・・・これまでのプログラムの良かった点・悪かった点 など
- 2) 学生側の意識・・・学生時代の知識・スキルがそのままキャリアで活かし続けられるわけではない点を認識すべき
- 3) 大学教育側・アカデミア側の意識・・・教育対象ではなく新進の共同研究者として遇する
- 4) 企業側の意識・・・博士人材は何ができるかへの理解が必要
- 5) 博士人材の重要性・必要性

3. 今後の活動

- 会員・連携会員が参画する委員会・分科会の精査と活動の支援
- 「アクションプラン」の推進に向けた検討
- 「日本学術会議のあり方」に関する意見交換
- 「人材育成」に関する検討

(参考資料A)分野別委員会下の分科会設置状況(1/2)

○分野別委員会下の分科会

(委員会の後の()内は分科会数、*は複数委員会にまたがる合同分科会)

- 環境学委員会(6): FE・WCRP合同分科会*、環境リスク分科会*、環境思想・環境教育分科会、環境政策・環境計画分科会、環境科学・環境工学分科会、自然環境分科会*
- 数理科学委員会(4): IMU分科会、数学分科会、数理統計学分科会、数学教育分科会
- 物理学委員会(6): IAU分科会、天文学・宇宙物理学分科会、物性物理学・一般物理学分科会、素粒子物理学・原子核物理学分科会、物理教育分科会、IUPAP分科会*
- 地球惑星科学委員会(9): 地球惑星科学国際連携分科会、IGU分科会、IUGG分科会、IUGS分科会、SCOR分科会、地球・惑星圏分科会、地球・人間圏分科会、地球惑星科学社会貢献分科会、地球惑星科学次世代育成分科会
- 情報学委員会(6): 国際サイエンスデータ分科会、ITの生む諸課題検討分科会、教育データ利活用分科会*、サイバー・フィジカル環境における生存情報学検討分科会、情報学教育分科会、サイバーセキュリティ分科会
- 化学委員会(11): IUPAC分科会、IUCr分科会、化学企画分科会、物理化学・生物物理化学分科会、無機化学分科会、有機化学分科会、材料化学・分析化学分科会、結晶学分科会*、触媒化学・化学工学分科会*、高分子化学分科会、生体関連化学分科会

(参考資料A)分野別委員会下の分科会設置状況(2/2)

○分野別委員会下の分科会(つづき)

- 総合工学委員会(9): 総合工学企画分科会、ICO分科会、工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会*、原子力安全に関する分科会、科学的知見の創出に資する可視化分科会、未来社会と応用物理分科会、エネルギーと科学技術に関する分科会、フロンティア人工物分科会*、計算科学シミュレーションと工学設計分科会*
- 機械工学委員会(7): 機械工学企画分科会、理論応用力学分科会*、機械工学の将来展望分科会、ロボット学分科会、IFAC分科会*、生産科学分科会、生体医工学分科会*
- 電気電子工学委員会(4): URSI分科会、制御・パワー工学分科会、デバイス・電子機器工学分科会、通信・電子システム分科会
- 土木工学・建築学委員会(8): IRDR分科会、気候変動と国土の未来分科会、WFEO分科会*、インフラレジリエンス分科会、複合災害と人口減少時代の建築・都市・地域分科会、カーボンニュートラル都市分科会*、子どもの成育環境分科会*、デザインをめぐる知の構築と社会的理解分科会
- 材料工学委員会(5): 材料工学中長期研究戦略分科会、バイオマテリアル分科会*、サーキュラーエコノミーのための資源・材料の循環利用検討分科会*、新材料デザイン検討分科会、将来展開分科会*

(参考資料B) 第三部に関連する公開シンポジウム・学術フォーラム開催(1/2)

2025年 4月12-13日	第71回構造工学シンポジウム 【東京科学大学大岡山キャンパス西9号館】	土木工学・建築学委員会
2025年 4月12日	教育改革と可視化ー生成AIの普及と向き合うAI・データサイエンス教育 【大阪成蹊大学駅前キャンパスこみちホール(オンライン併用)】	総合工学委員会科学的知見の創出に資する可視化分科会
2025年 5月27日	第37回環境工学連合講演会 【日本学術会議講堂(オンライン併用)】	環境学委員会環境科学・環境工学分科会
2025年 6月4日	化学の魅力を小中高校生に、社会に、伝える 【分子科学研究所 研究棟201号室(オンライン併用)】	化学委員会、化学委員会化学企画分科会
2025年 6月6日	デザインをめぐる知の構築と社会的理解に向けて 【オンライン】	土木工学・建築学委員会デザインをめぐる知の構築と社会的理解分科会
2025年 6月25日-27日	安全工学シンポジウム2025 【日本学術会議講堂(オンライン併用)】	総合工学委員会・機械工学委員会合同工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会
2025年 7月7日	日本学術会議国際光デー記念シンポジウム～光が拓く科学と技術の最前線～ 【日本学術会議講堂】	総合工学委員会ICO分科会
2025年 7月12日	学術フォーラム「急激に変わりゆく地球環境と国際情勢：地球惑星科学の国際連携・国際協調」 【日本学術会議講堂(オンライン併用)】	日本学術会議(地球惑星科学委員会地球惑星科学国際連携分科会)
2025年 7月14日	生成AI時代の人間力育成 【大阪成蹊大学駅前キャンパスこみちホール(オンライン併用)】	総合工学委員会科学的知見の創出に資する可視化分科会

(参考資料B) 第三部に関連する公開シンポジウム・学術フォーラム開催(2/2)

2025年 7月17日	生成AIを受容・活用する社会の実現に向けて 【日本学術会議講堂(オンライン併用)】	情報学委員会、情報学委員会 ITの生む諸 課題検討分科会
2025年 7月18日	第18回情報学シンポジウムー生成AIとICTが拓く未来:市民参加型デモクラ シーとまちづくりー 【日本学術会議講堂(オンライン併用)】	情報学委員会、政治学委員会
2025年 7月20日	持続可能な未来を築く物質・構造・機能 ～資源リサイクル、カーボンニュートラル、食物問題の解決に向けて～ 【オンライン】	化学委員会・物理学委員会合同結晶学分 科会、化学委員会IUCr分科会
2025年 7月28日	地球温暖化は南極をどのように変えるか?ー日豪共同研究の新展開ー 【日本学術会議講堂】	地球惑星科学委員会地球惑星科学国際連 携分科会
2025年 8月1日	カーボンニュートラルに向けた水素の多面的な利活用～第1回水素を作る～ 【日本学術会議講堂(オンライン併用)】	物理学委員会、材料工学委員会、化学委 員会、総合工学委員会、循環経済を活かし 自然再興と調和する炭素中立社会への移行 に関する検討委員会
2025年 8月7日	研究者になって世界を駆け巡ろうⅡ ～研究者の卵たちと共に未来を描く～ 【東北大学大学院工学研究科 青葉山キャンパスC01センタースクエア中央 棟2F大講義室(オンライン併用)】	第三部会、東北地区会議
2025年 9月4日	情報教育の現状と未来～情報教育課程の設計指針の改訂について～ 【北海道科学大学(オンライン併用)】	情報学委員会情報学教育分科会
2025年 9月6日	ぼうさいこくたい2025 in 新潟 能登半島の経験に学ぶ～地震・液状化・大 雨・大雪に対する自助・共助・公助～ 【朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター(オンライン併用)】	土木工学・建築学委員会IRDR分科会
2025年 9月8日	才能が芽吹く大学入試へ:日本の科学技術と大学教育のこれから 【名城大学天白キャンパス(オンライン併用)】	総合工学委員会未来社会と応用物理分科 会

日本学術会議第195回総会 若手アカデミー活動報告

(2025.4-2025.9)



第26期若手アカデミー

日本学術会議若手アカデミー（Young Academy of Japan）は、人文・社会科学と自然科学にまたがる多様な分野にわたる45歳未満の研究者で構成

26期の体制と活動（2023.12-2026.9）

1. 分野横断的かつ公的な若手研究者の組織としてのシンクタンク活動・発信
2. 日本学術会議の活動や発信への若手研究者視点の反映
3. 具体的な諸問題に取り組む7つの分科会活動



全体委員数 46名
(連携会員（特任） 2名)

運営分科会メンバー

幹事団



代表
小野 悠



副代表
標葉 隆馬



幹事
南澤 孝太



幹事
門田 有希

分科会 委員長



学術の未来を担う
人材育成分科会
小川 剛伸



ワーク・ライフ・
バランス分科会
川口 慎介



若手主導の異分野融合研究
の推進に関する分科会
藤岡 沙都子



国際分科会
加納 圭



未来を拓く学術
イノベーション分科会
武田 秀太郎



地域社会とアカデミアの
連携に関する分科会
木村 草太



情報発信分科会
大西 楠テア

7つの分科会

分科会名	審議事項
学術の未来を担う人材育成分科会	- 学術の次世代を担う若手人材の育成 - 次々世代を担う中学生・高校生・大学生の教育における課題とその解決策
ワーク・ライフ・バランス分科会	- ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた現状把握と対策 - 女性研究者への過負荷の現状把握と対策
若手主導の異分野融合研究の推進に関する分科会	- 科学分野間の融合に関する調査・議論 - 新たな学術的成果の表現方法に関する調査・議論
国際分科会	- 日本の学術が地球社会において果たすべき役割と国内での活動指針 - 若手アカデミーの国際的活動の推進および連絡調整 - 各研究分野の国際化をめぐる課題 - 科学技術外交、技術移転に関する課題 - グローバルレベルでの公平な知識やアクセスに関する課題
未来を拓く学術イノベーション分科会	- 産官学連携を通じたイノベーション創出の在り方 - イノベーション・エコシステムの創出 - イノベーションを通じた地域創生
地域社会とアカデミアの連携に関する分科会	- 地域社会での科学者の役割の可視化と評価 - 地域活性化に資する公共・民間・学術の連携 - これまでの科学者と地域の連携の検証と今後の連携の展望 - 地域での発展的な研究活動、領域横断的研究
情報発信分科会	- 若手アカデミーのホームページ - 若手アカデミーの情報発信

第26期若手アカデミー ビジョン・ミッション



20年後の科学・学術と社会を見据えた リモデリング戦略の実行

未来の科学・学術を担う若手研究者の立場から、行政・産業界・市民社会、そして国内外の研究者コミュニティとのさらなる対話・連携を進め、世界や日本が直面する諸問題、また、若手研究者をとりまく諸問題に関する解決策を提示し、実行していく。

26期若手アカデミー 活動方針

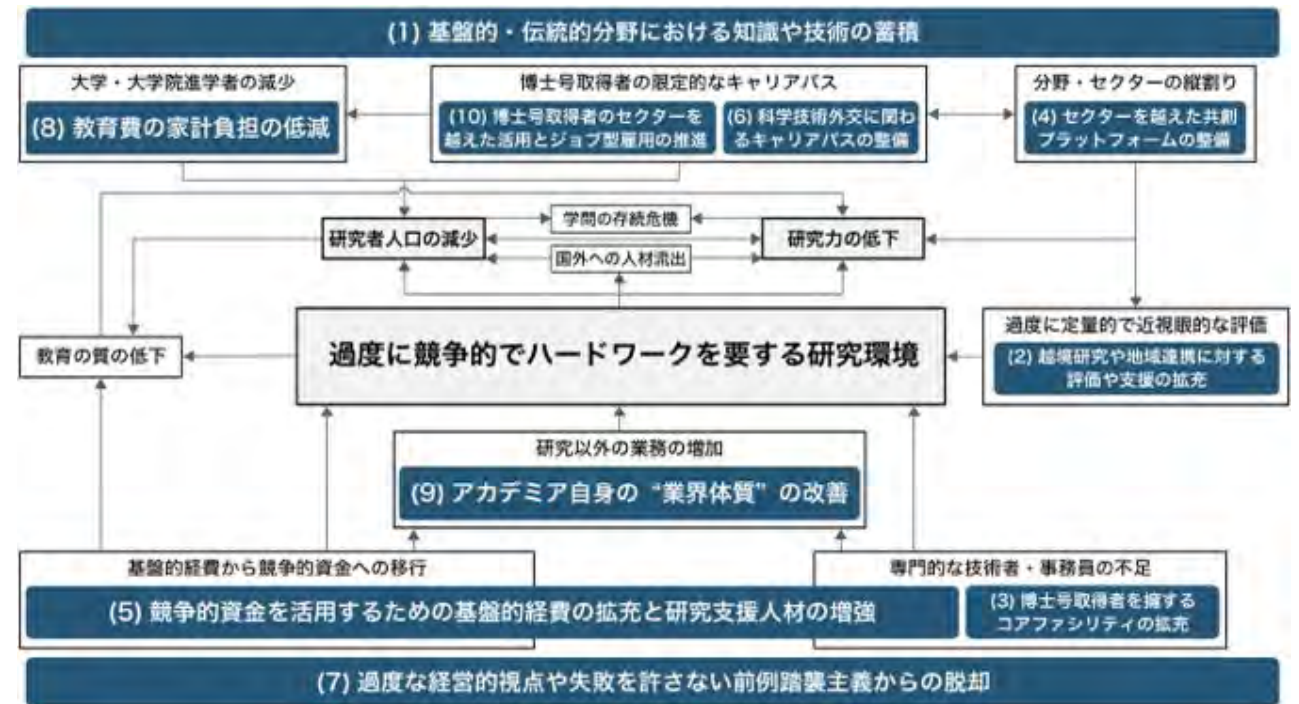
見解「2040年の科学・学術と社会を見据えていま取り組むべき10の課題」に基づき、

① 実現に向けた具体的な議論の推進

—各種ステークホルダーとの協働・対話を通じて

② 社会への発信の強化

—多様なコミュニケーション手段を活用して



イノベーション創出のためにいま取り組むべき10の課題

見解「2040年の科学・学術と社会を見据えていま取り組むべき10の課題」の連載記事公開（esse-senseと共同実施）

久保田好美
国立科学博物館
研究者の詳細を見る

課題1：基盤的・伝統的分野における知識や技術の蓄積（「イノベーション創出のために取り組むべき10の課題」を紐解く）

2025.07.08

久保田好美
国立科学博物館

国立科学博物館 地学研究部 環境変動史研究グループ研究主幹。専門は古気候・古海洋学。2007年京都大学総合人間学部、2013年東京大学理学研究科地球惑星科学専攻博士課程修了。2013年、国立科学博物館 地学研究部 環境変動史研究グループ研究員、2021年より現職。2021年、地球環境史学会PEPS（Progress in Earth and Planetary Science）論文賞、The PEPS Most Downloaded Paper Award 2021受賞。

研究者の詳細情報を見る →

1/9

坂元晴香
聖路加国際大学
研究者の詳細を見る

課題6：科学技術外交に関わるキャリアパスの整備（「イノベーション創出のために取り組むべき10の課題」を紐解く）

2025.09.02

坂元晴香
聖路加国際大学

医師、博士（公衆衛生学）。札幌医科大学医学部卒業後、聖路加国際病院で内科医として勤務。その後、厚生労働省国際課および母子保健課に勤務。国連総会や世界保健機関（WHO）総会など、各種国際会議へ日本代表として参加したほか、2016年にはG7伊勢志摩サミットやG7神戸保健大臣会合の会合運営にも関わる。2014年、ハーバード大学公衆衛生大学院にて公衆衛生学修士を、2021年に東京大学で公衆衛生学博士を取得。現在は、聖路加国際大学公衆衛生大学院客員准教授、第26期日本学術会議連携会員、WHO西太平洋事務局コンサルタント、日本医療政策機構シニアマネージャーを併任。

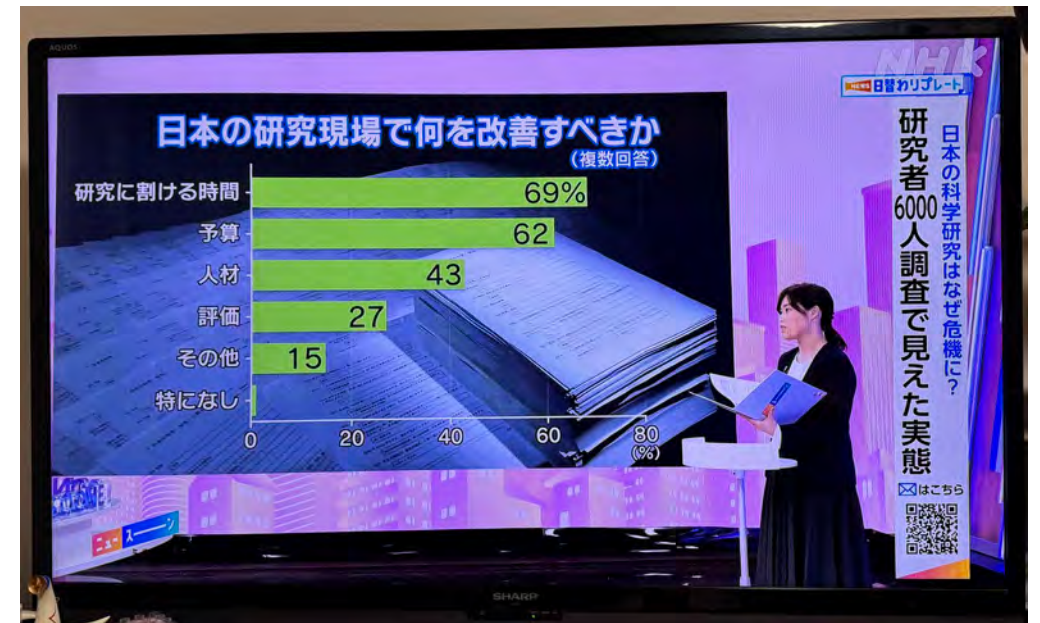
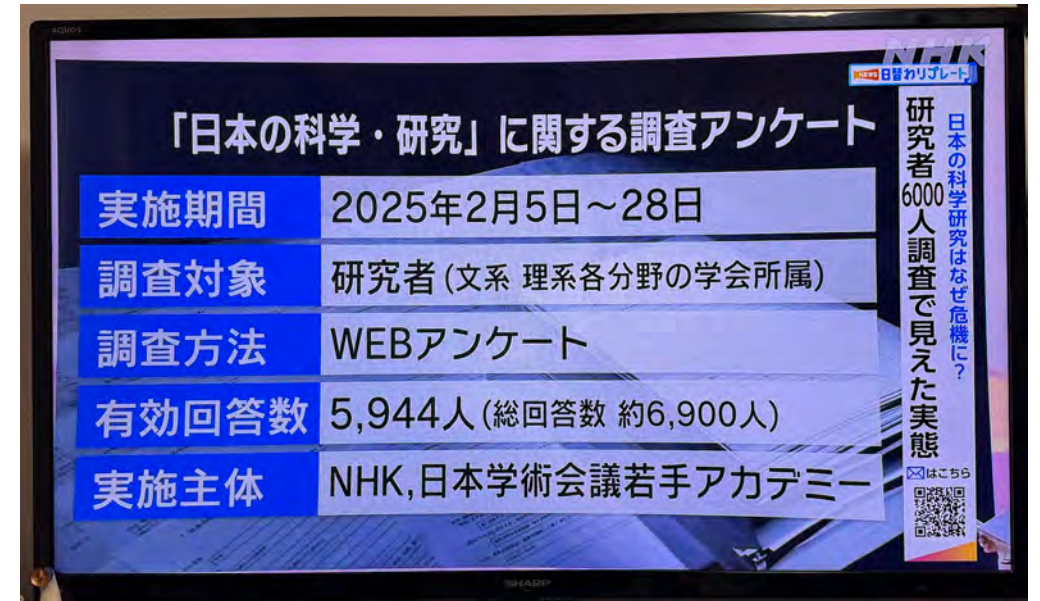
研究者の詳細情報を見る →

1/10

各課題について、2名の若手アカデミーメンバーがインタビューを受け、研究者の視点から課題の背景や重要性を発信。科学・学術の未来に関する議論を社会に広く届け、理解と共感を促すことを目指す。

「日本の科学・研究」に関するアンケート結果を活用した社会発信 (NHKと共同実施)

- 2025年2月に約6,000名を対象に実施したアンケート結果をもとに、ニュース（9月30日放送）を通じて社会に発信。
- 「研究力の低下」の背景にある予算や時間の問題、現場のリアルな声を紹介。
- 「お金の問題だけでなく、研究時間が確保できない研究者が多いことに驚いた」といった反響がSNS上で多数。
- 今後も科学館や図書館などで展示の巡回を予定。



esse-sense Future Forum 2025での登壇 「知の共創と未来への道程 - The Path to the Future -」

- ・ 開催日：2025年9月19日（金）
- ・ 会場：東京ミッドタウン八重洲イノベーションフィールド
- ・ 主催：株式会社エッセンス



若手アカデミーのアンケート結果
（研究費・時間・研究のモチベー
ション）を紹介し、企業や財団関
係者とともに「研究者と直接つな
がれる未来」や「100年先のため
の資金を科学へ」について議論。



サイエンスカフェ「若手アカデミー連携企画：研究ってなんだろう？－研究者といっしょに科学を話そう、科学にふれよう」開催

- ・会場：日本学術会議庁舎
- ・参加人数：172名（1日目79名、2日目93名）

◆ 8月6日（水）

「君もしずく博士！浮かぶしずくのひみつを解き明かそう！」

田川義之

「いろんな生き物の子育て～進化の仕組みと家族をめぐる法律」

石川麻乃・木村草太

◆ 8月7日（木）

「宇宙探査の現場を知ろう！～宇宙の仕組みと宇宙法の話」

癸生川陽子・大西楠テア

「なんの作物品種だろう？DNA検査で当ててみよう！」

門田有希



第7期科学技術・イノベーション基本計画について内閣府と意見交換

- ・開催日：2025年9月17日（水）
- ・会場：新潟大学ときめいと（オンライン併用）

内閣府科学技術・イノベーション推進事務局参事官を招き、第7期基本計画の論点について意見交換。知の多様性維持（公共性・安全保障の観点）、マネジメントを「管理」でなく「推進」と捉えるマインド改革などについてコメント。



公開シンポジウム「地域の特色を生かした大学の取組× 学術とスタートアップの両輪での推進に向けて」開催

- ・開催日：2025年9月16日（火）
- ・場所：朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター（オンライン併用）

大学が地域の知の拠点として果たす役割を議論し、地域の特色やニーズを起点とする大学発スタートアップの可能性を共有。地域連携とスタートアップはいずれも社会課題に取り組む継続的プロセスであり、研究者が多様な道を選び成果を社会に還元する過程の可視化が重要。



見解「学術とスタートアップの両輪での推進に向けて（仮）」



■背景

学術は「真理の探究」と「社会・公共への貢献」の両使命を担う。大学発スタートアップはこの両輪を支える重要な装置。

■目的

スタートアップの実態・課題を把握し、学術と起業の両立による持続的発展の方向性を示す。

■分析・視点

起業経験のある研究者へのアンケート調査：起業の実態／キャリアへの影響／学術の純粋性維持

視点：研究キャリアの継続性確保／若手博士人材の挑戦機会創出／学術×イノベーションのエコシステム形成

■方向性

起業と研究の両立支援制度の整備／キャリア断絶のない制度設計／スタートアップ支援環境の強化

Global Young Academy 総会・国際会議「Confluence of Visionaries: Empowering Science for Global Change」参加

- ・開催日：2025年6月10日（火）～13日（金）
- ・会場：インド共和国ハイデラバード市
- ・参加者：60カ国以上から若手研究者が結集
- ・参加：田川義之・松本大亮・松山亮太・安田仁奈



組織運営の更新と会員の活動共有、国際会議ではイノベーションからESG、Industry 5.0、健康・栄養まで幅広い科学と社会の接点を議論

**アジア太平洋地域の各国若手アカデミー
とNetwork of Asia-Pacific Young
Academies (NAYA) 共同設立**

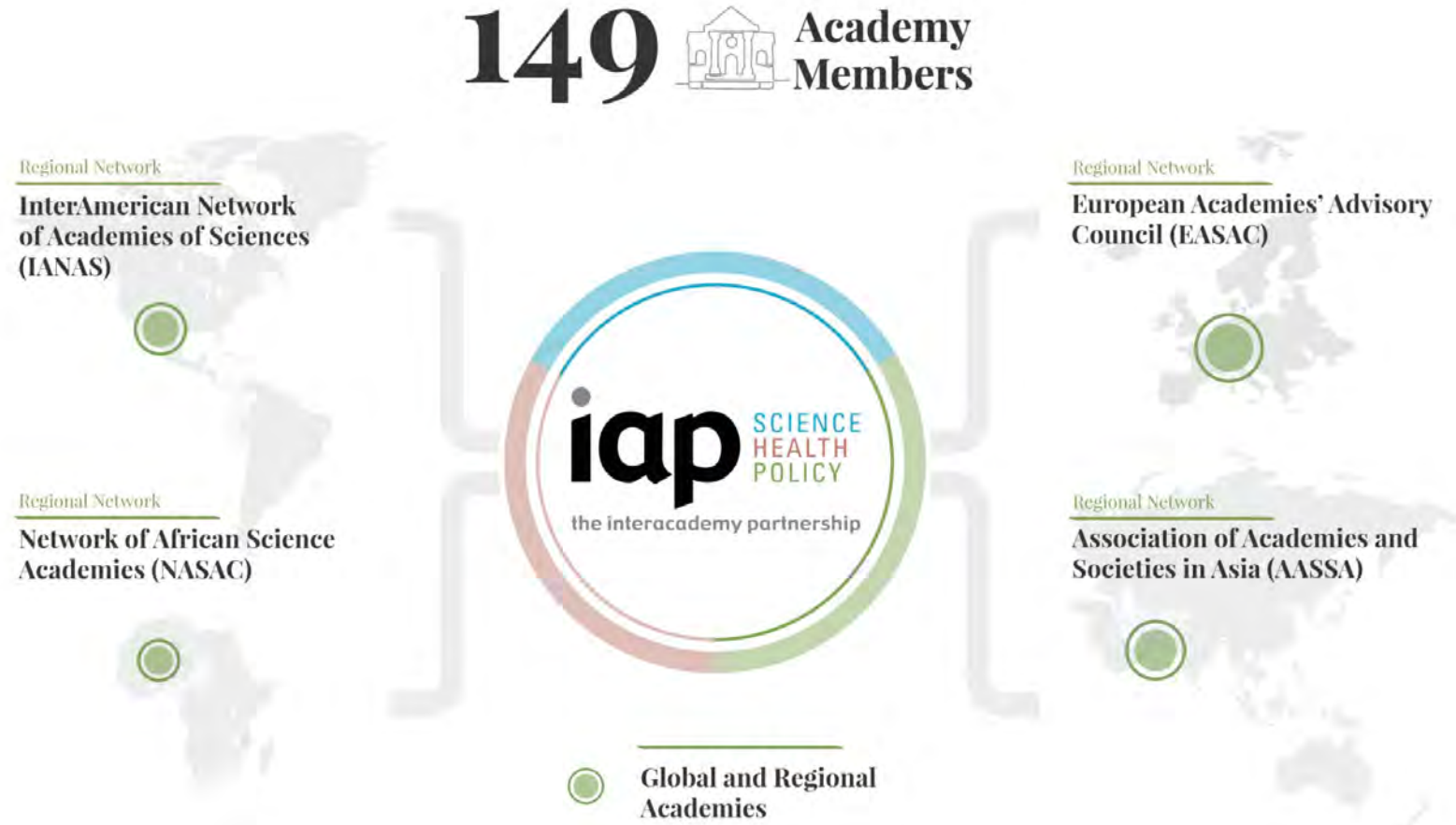


InterAcademy Partnership (IAP) Young Affiliateに加入

IAP トリエンナル総会・国際会議に参加予定

- ・ 日時： 2025年12月 8 日～11日
- ・ 会場：エジプト・カイロ
- ・ 参加：加納圭・坂元晴香

世界の科学アカデミーと連携し、地球規模の課題解決や学術の進展に貢献。若手アカデミーの国際的プレゼンスの向上や成果の発信強化に取り組む。



どうぞ、よろしくお願いいたします。

